

ワクチン優先接種の人数

対象者 時期 対象者の概数

医療従事者 2月17日～ 当初は総人口の3%と見積もり370万人と推計



ぐらい  
増える  
河野  
担当相

4月5日の週～  
26日の週 都道府県に  
對55万人分、  
全1741市町村  
に各500人分  
を配送

6月末 3600万人  
全員分の  
配送完了

基礎疾患のある人 未定 820万人  
(統計に基づく  
推計値)

高齢者施設などの  
従事者 200万人  
(同)



推計値  
通りには  
いかない  
厚労省  
担当者

# ワクチン接種 ぶれる推計



100  
万人目標

新型コロナウイルスに対する医療従事者へのワクチン優先接種が今月に入つて本格化する中、対象者は想定した約三百七十万人から約四百八十万人に増えた見込みだ。当初の人数は統計に基づく推計値だったため、実数と大幅な誤差が生じた。

医療従事者らの後に優先接種を行う高齢者施設などの従業員や基礎疾患のある人の数値も同様の推計値を使っており、対象者は数が膨らむ可能性がある。

河野太郎行政改革担当相は、「百万人程度増えた見通しを示していた医療従事者数が約四百八十万人になる」と説明。安全性調べたための先行接種は「月中旬から全国西病院の四万人を対象に開始され、今月三日から一般の医療従事者向け接種も始まった。

厚生労働省は、自治体に通知した「新型コロナウイルス感染症に関する予防接種の実施に関する手引き」という文書に沿つて「医療従事者等」の人数を約三百七十万人と見積もつた。手引きでは算定基準を「総人口×3%」と記載。同省予防接種室によると、3%は国際「医療施設静態調査」な

(坂田恭央)  
と医師や薬剤師といった職種別の数が分かる統計を基に算出した。

予防接種室の担当者は「あくまで推計値で精緻に積み上げた数字ではなく、前後する可能性はある」と説明。増加が見込まれる約百万人という数値も「変わることの可能性はある」といつ。

手引きの「医療従事者等」の範囲には医師や薬剤師、看護師に加え、実習中の医学生や救急隊員、消防団員など、幅広く含めることができるとしている。対象の範囲をどこまで広げるかの判断は、各自治体や医療機関に委ねられており、確定的な人数を把握するのが困難な状態だ。

医療従事者以外の優先接種者数も、政府は同様の推計値を利用。基礎疾患のある約八百二十万人は患者調査や国民生活基礎調査などの従業者約二百万人も各調査からの推計値で、厚労省の担当者は「実際の人数について「推計値通りにはいかない」と指摘している。

宣言対象地域の感染状況を示す指標

| ステージ | 確保想定<br>病床の<br>使用率 | 新規陽性者<br>数(直近一週間) | 新規感染者<br>の割合<br>(同) | 新規感染者<br>の前週比<br>(同) | 内閣官房が十五日に公表<br>した新型コロナウイルス感<br>染状況を示す六指標(十四<br>日時点)の分析では、緊急<br>事態宣言が続く首都圏四都<br>県の一部で、新規感染者が<br>増える傾向が示された。病<br>床使用率はいずれもステー<br>ジ4を超過すると増加を示<br>す。 |
|------|--------------------|-------------------|---------------------|----------------------|---|
|      |                    |                   |                     |                      |   |
| 3    | 20%以上              | 15人以上             | ↑                   | ↑                    | 下回り改善したが、感染者<br>数が増えれば病床が再び<br>逼迫することが予想され<br>る。  |
| 4    | 10%以上              | 15人以上             | ↑                   | ↑                    | 前週と比べた指標は、<br>「1」を超えると増加を示<br>す。  |

※内閣官房の資料による。矢印は7日時点との比較

シ4(爆発的感染拡大)を示す。東京は1・10、埼玉は1・19だった。千葉は0・86、神奈川は0・93だったが、大幅な減少傾向になつてない。病床全体の使用率は、十四日時点でいずれもステージ3(感染急増)相当となり、改善傾向を示した。重症者用の病床使用率は東京、埼玉がステージ3相当。千葉、神奈川は「れを下回った。埼玉は七日時点よりも状況が厳しくなつている。

直近一週間のPCR検査の陽性率、感染経路不明割合などは、四都県ともステージ3の水準を下回った。

3/16 木曜

## 接種証明書の発行検討

政府、海外渡航者ら対象

のシステムを使えば発行が可能との見解も示した。海外では、国境を越える外渡航者らを頭に「国際的」に必要な状況になれば検討せざるを得ない」と述べた。接種情報を管理する国は、飛行機の搭乗やイベントの入場を拒否されるといえいない」と否定した。立憲民主党の青木愛氏は、国内での使用は「考へていない」と否認した。

国民民主党的矢田稚子氏は、「所得中間層が取り残されている」と指摘。首相は「はさまの部分の支援も検討したい」と応じた。

## 1都3県一部で感染増

内閣官房が十五日に公表した新型コロナウイルス感染状況を示す六指標(十四日時点)の分析では、緊急事態宣言が続く首都圏四都県の一部で、新規感染者が増える傾向が示された。病床使用率はいずれもステージ4を超過すると増加を示す。

下回り改善したが、感染者数が増えれば病床が再び逼迫することが予想される。

前週と比べた指標は、「1」を超えると増加を示す。

3/16 木曜

れる」とは絶対に良くない」と語った。

菅義偉首相は、コロナ禍での困窮する子育て世帯などの支援策をまとめたため、十六日に閣議開催会議を開いた。

国民民主党的矢田稚子氏は、「〇一二歳児の教育・保育や高等教育の無償化対象が低所得世帯に限られる現状に触れ、「所得中間層が取り残されている」と指摘。

首相は「はさまの部分の支援も検討したい」と応じた。